

第 61 回 もも脳ネット運用会議議事録

日 時：令和 6 年 6 月 26 日（火）19:00～20:00
場 所：岡山赤十字病院
議 長：井上 剛（川崎医科大学総合医療センター）
書 記：池田 有沙（川崎医科大学総合医療センター）

【出席者】

赤磐医師会病院（中村 Ns、柴田 PT）
岡山医療センター（田中 MSW、田邊 Ns）
岡山協立病院（荒島 PT）
岡山旭東病院（鷺田 Ns、佐々江 Ns、山本 OT、山田 MSW、岡崎 MSW、北澤事務）
岡山光南病院（宮森 Dr、平川 MSW）
岡山済生会総合病院（高橋 Ns、石井 Ns、内田 PT、岡本 MSW、内海事務）
岡山市立市民病院（三宅 Ns、小椋 Ns、菊井 PT、早瀬 MSW）
岡山水清会病院（宗田医事課）
岡山赤十字病院（岩永 Dr、上甲 Dr、徳永 Ns、都能 Ns、平井 Ns、末永 Ns、森脇 Ns、上田 MSW、寺尾 MSW、長崎事務）
岡山中央病院（宮島 OT、藤井 MSW）
岡山労災病院（足立 Dr、廣田 Ns、田淵 Ns、三重野 Ns、大石 Ns、和田 MSW、福島管理栄養士）
岡山リハビリステーション病院（鼠尾 Dr、野津 PT、宍戸 Ns、今井 Ns、山崎 MSW、小馬事務）
川崎医科大学総合医療センター（井上 Dr、石山 MSW、桑田 MSW、池田 MSW、脇元 MSW、永田 MSW、野崎 MSW、石井 MSW、足羽 NS、土師 Ns）
吉備高原医療リハビリセンター（遠藤 MSW）
倉敷リハビリテーション病院（久本 Ns）
光生病院（貝島 MSW）
コープリハビリテーション病院（前田 PT）
済生会吉備病院（祢元 Ns）
佐藤病院（宇民 Ns）
しげい病院（南 MSW、岩長 PT）
瀬戸内市立瀬戸内市民病院（松下 MSW、木船 MSW）
田尻病院（河本参与、藤田 PT、櫻井 OT）
玉野市立玉野市民病院（大月 Ns、坂本 MSW）
津山中央まにわ病院（樋口 MSW）

宮本整形外科病院（吉福 MSW）
南岡山医療センター（川端 MSW）
〈在宅ワーキンググループ〉
備前保健所保険課（山岡保健師、原田保健師）
都窪歯科医師会（山本歯科医師）
岡山県歯科衛生士会（中山歯科衛生士）

計 30 施設 80 名

医療機関 27 施設 76 名

在宅グループ 3 施設 4 名

1. 運用状況報告

○大腿骨頸部骨折パス（岡山リハビリテーション病院：鼠尾医師）

令和 6 年 3 月～令和 6 年 5 月までのデータを集計

※脳卒中パス運用状況（<http://momono-net.jp/>）参照

○脳卒中パス（岡山赤十字病院：岩永医師）

令和 6 年 3 月～令和 6 年 5 月までのデータを集計

※脳卒中パス運用状況（<http://momono-net.jp/>）参照

2. 脳卒中地域連携普及推進強化事業について（岡山市立市民病院：早瀬 MSW）

・今年度は済生会吉備病院と共同開催することになっている。11 月に医療福祉機関向けの出前講座、1 月に市民フォーラムの開催を予定している。詳細については次回、もも脳ネット運用総会にて報告予定としている。

3. もも脳ネット理事会（5/14 開催）の報告

○地域連携パス改定の改訂について（川崎医科大学総合医療センター：井上医師）

・両備システムズより、改訂作業が完了した地域連携パスのデータが届き、動作確認も終了した。近日中に、もも脳ネットメーリングリストにて完成版をメーリングリスト登録機関に送付、ホームページ上にデータをアップロードする予定である。

○脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業について（岡山赤十字病院：岩永医師）

・岡山大学病院神経内科石浦教授より、もも脳ネットへ脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業の共同開催について声掛けがあった。

・脳卒中・心臓病等総合支援センターモデル事業とは、厚生労働省に申請を行い、認められた医療機関が事業を担うことになっており、今年度は岡山大学病院が選ばれている。モ

デル事業の詳細については、第 54 回もも脳ネット理事会にて、岡山大学病院神経内科山下医師に説明してもらい、理事会で協議した結果を、第 62 回もも脳ネット運用総会にて報告させてもらう予定である。

4. 看看連携の報告

○症例検討会について

- ・ 5 月 22 日に第 32 回症例検討会を実施し、計 60 名の参加があった。
- ・ 左視床出血後の壮年期患者の在宅復帰に向けての環境整備について、岡山赤十字病院から倉敷リハビリテーション病院へ転院した患者の症例検討を行った。
- ・ 今回は環境整備を中心に話し合いを行い、転院前に倉敷リハビリテーション病院のスタッフが岡山赤十字病院に訪問をすることで、転院前から状況が分かり、転院後からの看護につながったと意見があった。
- ・ 岡山旭東病院と岡山リハビリテーション病院では、患者の画像情報共有を行っている。転院前から画像から考えられる状態の把握ができ、転院後の看護やリハビリに反映できているため、他医療機関とも同様に行えるようになると良いのではないかと意見もあった。
- ・ 患者の状態や住宅環境や社会背景等を、詳細に転院先医療機関に伝えていくのが難しいこともあるため、転院前の訪問が有効であると感じた。
- ・ 次回は岡山旭東病院の事例で症例検討会を行う予定である。

○感染症の記載場所について

- ・ 感染症は地域連携パスの看護要約欄に記載をすることとなった。

5. 今後の会議日程について

第 54 回 もも脳ネット理事会

日 時：令和 6 年 8 月 27 日（火）19：00

場 所：川崎医科大学総合医療センター 1 階コミュニティホール

第 62 回 もも脳ネット運用会議（運用総会）

日 時：令和 6 年 9 月 25 日（水）19：00

場 所：岡山医療センター

幹事病院：岡山旭東病院